

西之島の火山活動解説資料

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

< 火口周辺警報（入山危険）が継続 >

西之島では噴火活動が継続しています。島の中心から概ね 4 km 以内では噴火に警戒してください。本日（24 日）18 時 00 分に火口周辺警報（入山危険）を切替えました。

活動概況及び防災上の警戒事項

西之島では、海上保安庁などの観測によると、噴火及び溶岩の流出が継続し、新たに形成された陸地が拡大しているのが確認されています。

今後も、新たに形成された陸地にある火口で噴火活動が継続すると考えられます。また、西之島周辺の海底で噴火が発生する可能性も引き続き考えられます。

海上まで噴火による影響が及んだ場合、弾道を描いて飛散する大きな噴石や水面を高速で広がるベースサージ等の影響が概ね 2 km の範囲に及ぶおそれがあります（図 1）。

このたび、文献調査により、一般に、海上まで影響が及ぶ海底噴火は概ね水深 400m 以浅の場合に限られ、うち水深数十 m 以浅の噴火の際にベースサージを伴う場合があることがわかりました。

これらのことから、本日（24 日）18 時 00 分に火口周辺警報（入山危険）と火山現象に関する海上警報を発表（切替）し、西之島周辺での警戒が必要な範囲を、島の中心から概ね 6 km を概ね 4 km（図 3）に縮小しました。

西之島の中心から概ね 4 km 以内では引き続き噴火に警戒してください。

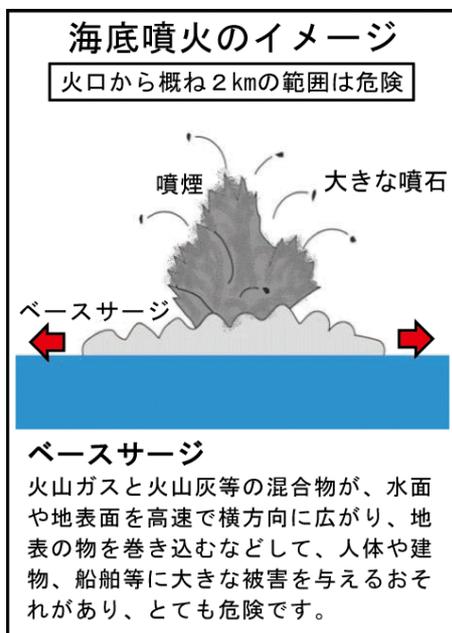


図 1 海底噴火による影響のイメージ

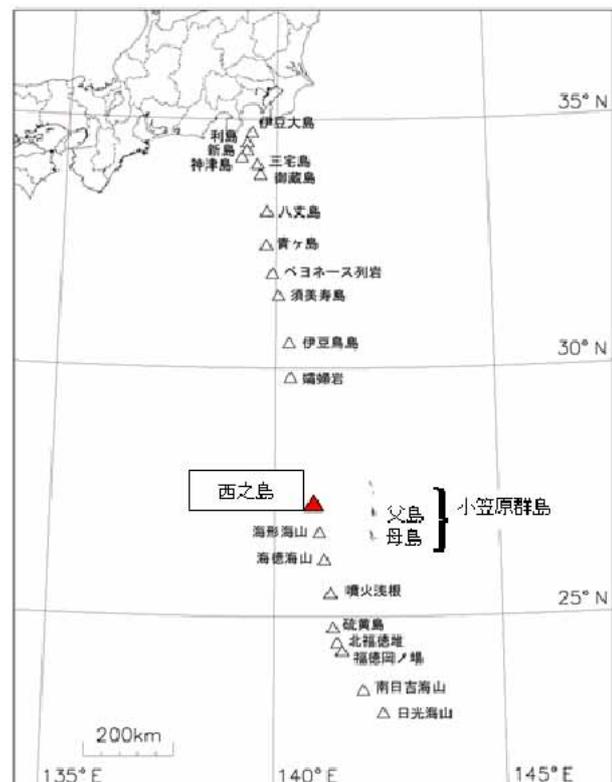


図 2 伊豆・小笠原諸島の活火山分布、及び西之島の位置図
西之島は、東京の南約 1000km、父島の西約 130km に位置します。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

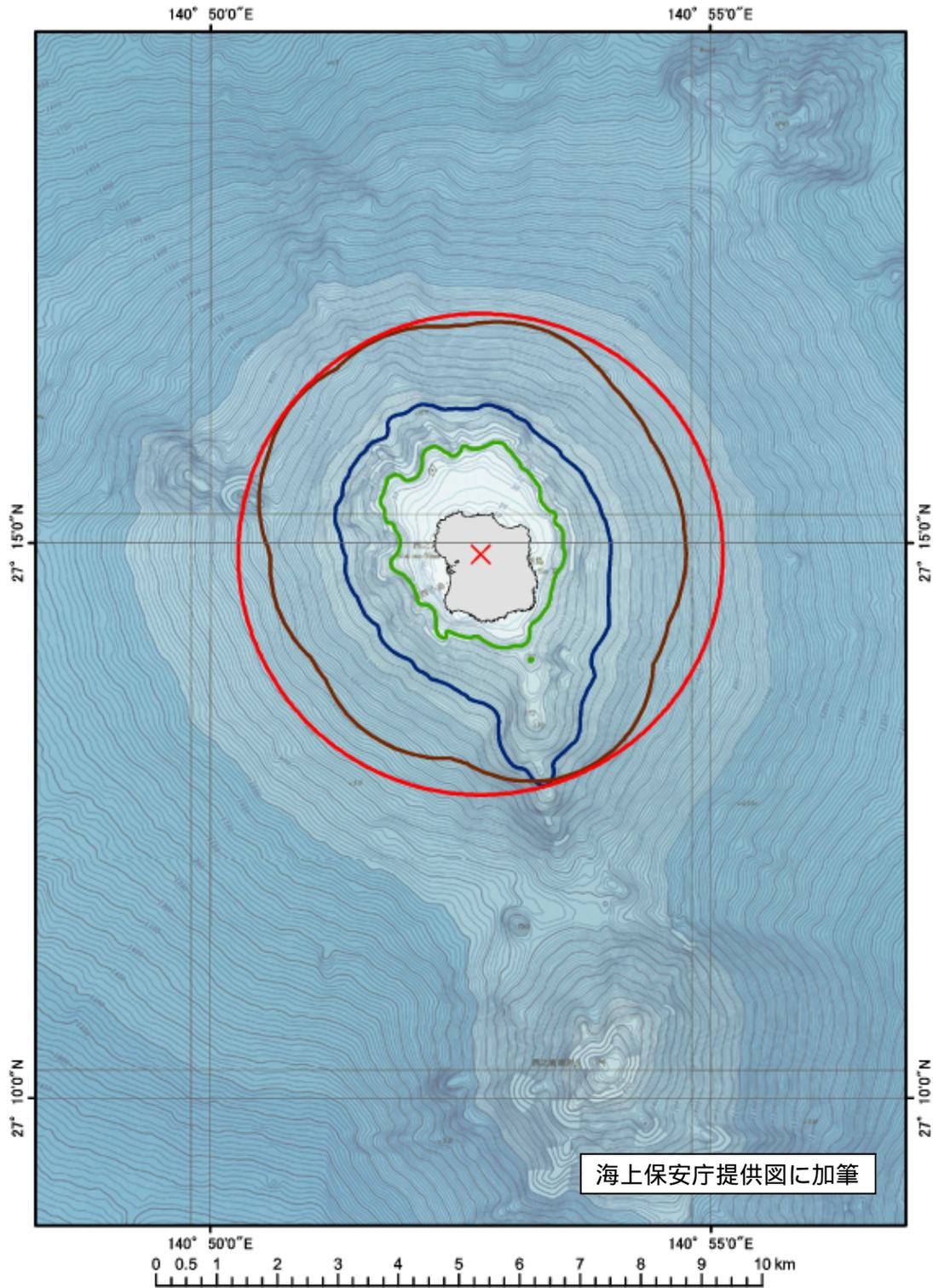


図3 警戒が必要な範囲（西之島の中心（×印）から概ね4 km 以内の範囲）

赤線：島の中心から概ね4 km の範囲（警戒が必要な範囲）

【参考】

茶線：水深100m以浅から概ね2 km の範囲（緑線内の海底噴火が起きた際にベースサージが及ぶ範囲）

青線：水深400m（海底噴火が起きた際に海上まで影響が及ぶ範囲）

緑線：水深100m（ベースサージを伴う場合がある海底噴火が起こる範囲）